

## 第6章 自然と調和する住みよいまち

まちなかにみどりがあふれ、そこに人々が集い、思わず歩きたくなる、自然と調和した安全で住みよいまちをめざします。

### 施策体系


<b>1 土地利用</b>
1 計画的かつ合理的な土地利用の推進
2 所沢らしい景観まちづくりの推進
3 基地返還と跡地利用の促進
<b>2 市街地整備</b>
1 所沢駅周辺のにぎわいのあるまちづくりの推進
2 安心・安全に暮らせるまちづくりの推進
3 市街地整備の適正な誘導(良好な市街地整備の推進)
<b>3 道路</b>
1 道路整備の推進
2 幹線道路の建設推進
3 生活道路の整備推進
4 歩行者・自転車環境の整備推進
5 道路環境の維持
<b>4 交通政策</b>
1 交通政策の推進と公共交通の充実
2 鉄道輸送の利便性向上
3 駅の安全性・利便性の向上
<b>5 水道</b>
1 経営基盤の強化
2 水資源の確保と有効利用
3 安全な水の安定供給
4 更新需要と財政収支のバランスのとれた計画の実践
<b>6 下水道</b>
1 自主財源の確保
2 生活環境の改善と公共用水域の水質保全
3 災害に強い下水道整備の推進
4 下水道施設の計画的な老朽化対策
<b>7 住宅・住環境</b>
1 安心・安全で良好な住宅や住環境整備の推進
2 適正な公営住宅の管理・運営
3 住生活の安定と質の向上

# 第1節 土地利用

## 評価指標

土地利用に関する施策の満足度			都市計画課					
現状値	目標値	実績値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
-	-							65
単位: %			13.3	18.4	18.3	14.6		

土地利用の施策に対する市民満足度を測る指標です。  
 市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「土地利用」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。  
 現 状: 令和元年度から新たに設問を設けるため、現状値は空欄です。  
 目 標: 令和6年度までに65%をめざすものです。



### 6-1-1 計画的かつ合理的な土地利用の推進

(千円)

最優先	概要	事業名	担当課	指標	既存	R5	R6	R7	R8
						16,506	未定	未定	未定
		土地利用転換推進事業	市街地整備課			1,504,698	3,868,017	2,316,784	1,401,392

優先	概要	事業名	担当課	指標	既存	R5	R6	R7	R8
						40			

### 6-1-2 所沢らしい景観まちづくりの推進

### 6-1-3 基地返還と跡地利用の促進


(千円)

重要	事業名	担当課	指標	既存	R5	R6	R7	R8
	基地対策事業	企画総務課			619			

## 事業目標

6 1 1 土地利用転換の達成地区数			市街地整備課					
現状値	目標値	実績値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
0	2		1	2	2	2	2	2
単位: 地区			1	1	1	1		

土地利用転換の取り組み状況を示す指標です。  
 現 状: 平成29年度の地区数です。  
 目 標: 令和2年度までに2地区をめざすものです。



6 1 2 とことこ景観資源の指定件数		都市計画課						
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	196	目標値	199	202	205	208	211	215
単位:件	実績値	194	215	227	未確定			

所沢らしい良好な景観の形成に資するものとしての「とことこ景観資源」の指定件数を測る指標です。  
 現 状:平成29年度の指定件数です。  
 目 標:令和6年度までに215件の登録をめざすものです。

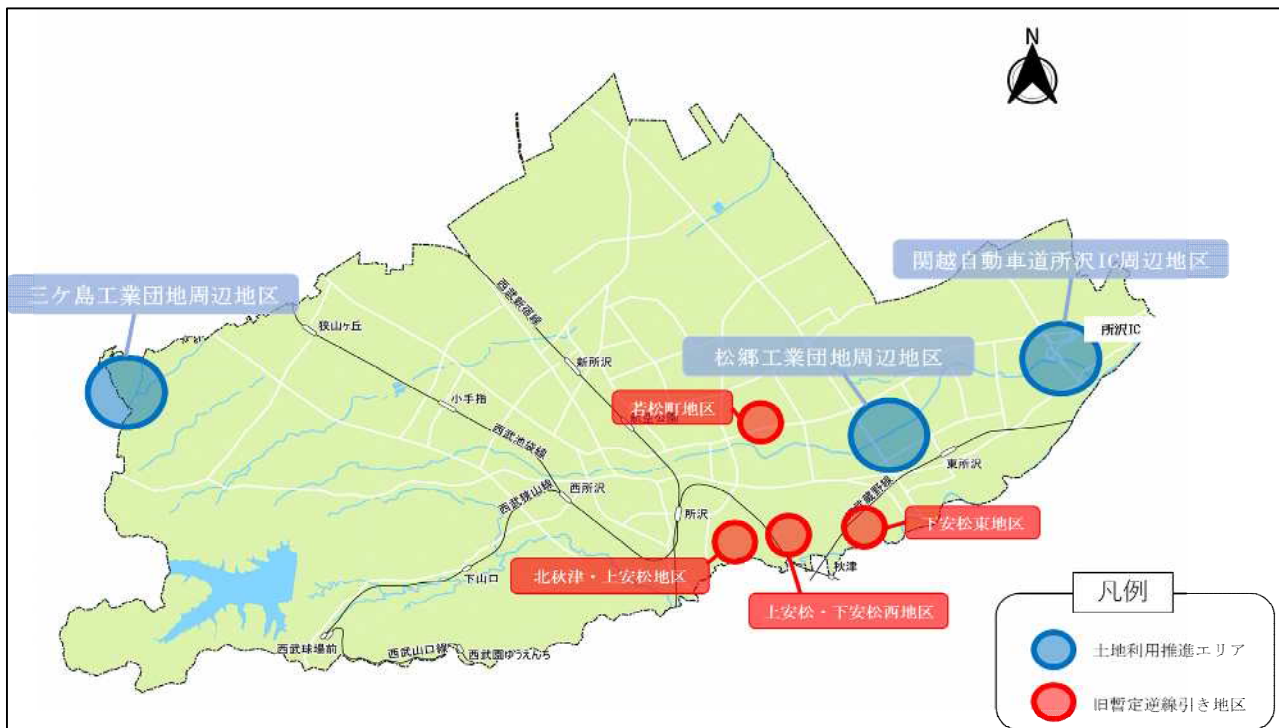


6 1 3 基地返還に関する要望実施件数		企画総務課						
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	2	目標値	2	3	3	3	3	3
単位:件	実績値	3	2	2	3			

米軍所沢通信基地の返還に向け、米軍及び国に対し返還要望を実施した件数を示す指標です。  
 現 状:平成29年度に実施した要望件数です。  
 目 標:令和2年度までに3件をめざすものです。



産業導入を想定する「土地利用推進エリア」位置図




## 第2節 市街地整備

### 評価指標

所沢駅の1日平均乗降客数		市街地整備課・所沢駅西口区画整理事務所					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	102,732	105,000	107,000	109,000	110,000	112,000	114,000
目標値							
実績値		102,368	78,002	86,613	未確定		

単位:人

本市の表玄関となる所沢駅の利用状況を示す指標です。  
 現 状:平成29年度の1日における平均乗降客数です。  
 目 標:令和6年度までに114,000人をめざすものです。



### 6-2-1 所沢駅周辺のにぎわいのあるまちづくりの推進

(千円)

	概要	事業名	実施機関	期間	種別	R5		R6	
						金額	種別	金額	種別
最優先		元町交差点改良事業	市街地整備課	期間:R5~R6	新規	11,189	R5	55,000	R6
		令和6年秋に予定されている所沢駅西口の広域型商業施設の開業に伴う周辺道路の自動車による交通渋滞が危惧されることから、渋滞傾向の高いファルマン通り交差点への負荷の低減を目的として、元町交差点に右折帯または右折避譲帯を整備するものである。					R7		R8
		出歩きストリート創出(歩行空間整備)事業	市街地整備課	期間:R5	新規	1,200	R5		R6
		銀座地区の県道川越所沢線(銀座通り)沿線のマンションについて、敷地境界に建設されている自主後退部分の民地境界ブロック塀の撤去(改修)工事を行い、歩行空間の連続性を確保することで、人を中心としたまちづくりや賑わいの創出につなげるものである。					R7		R8
		日東地区まちづくり事業	市街地整備課	期間:H17~	指標 既存	3,517	R5	10,003	R6
		組合施行の市街地再開発事業区域内の広い歩道空間について、歩行者の安全で快適な空間の確保や賑わいの拠点としての活用に向けた整備を進めるとともに、日東地区内の骨格となる道路の整備により人を中心としたまちづくりを進めるものである。					R7	231,776	R8
		ファルマン通り交差点改良事業	市街地整備課	期間:H26~	既存	50,001	R5	1,860	R6
		所沢東町地区第一種市街地再開発事業において整備する都市計画道路及び、ファルマン通り交差点周辺の無電柱化整備の時期に合わせて、ファルマン通り交差点の改良整備を行い、交通処理能力と安全性の向上を図るものである。					R7	1,860	R8
		ファルマン通り交差点外無電柱化整備事業	市街地整備課	期間:R4~R10	既存	69,126	R5	18,487	R6
		ファルマン通り交差点周辺で進められている市街地再開発事業及び交差点改良事業と一体的に無電柱化の整備を行うことにより、旧町地区における災害時の通行の確保や歩行者の安全で快適な空間の確保、賑わいの創出などに資するものである。					R7	43,208	R8
		所沢駅ふれあい通り線道路築造事業(1工区)	所沢駅西口区画整理事務所	期間:R2~R10	既存	275,976	R5	3,354,118	R6
		鉄道により分断されている所沢駅東西地区の一体化や慢性的な交通渋滞の解消を図るため、都市計画道路所沢駅ふれあい通り線の整備を推進するものである。					R7	1,600,040	R8
優先		所沢駅西口区画まちづくり事業	所沢駅西口区画整理事務所	期間:H13~R10	指標 既存	470,323	R5	449,128	R6
		所沢駅西口土地区画整理事業との一体的施行により、地区内における市街地再開発事業を推進するとともに、駅周辺地域の回遊性を高めるための歩行者動線の整備、所沢駅西口駅前広場の整備の検討を進めていくものである。				R7	10,128	R8	
		所沢駅西口土地区画整理事業	所沢駅西口区画整理事務所	期間:H28~R7	既存	1,954,684	R5	781,194	R6
	概要	本市の表玄関にふさわしい魅力と活力ある街を創出するため、市街地再開発事業との一体的施行により、都市基盤の整備並びに計画的な土地利用を誘導する街づくりを行うものである。				R7	383,975	R8	

## 6-2-2 安心・安全に暮らせるまちづくりの推進

(千円)

優先	狭山ヶ丘土地区画整理事業	狭山ヶ丘区画整理事務所	既存	R5	228,789
			期間:S62~R10	R6	338,624
	概要	住環境の改善を図るため、道路、公園施設等の公共施設を計画的に整備し、良好な住宅地を供給するとともに、災害に強い街づくりの形成を図ることを目的として、施行面積29.7haにおいて土地区画整理事業を実施する。		R7	339,799
				R8	134,812

## 6-2-3 市街地整備の適正な誘導(良好な市街地整備の推進)

(千円)

最優先	新所沢パルコ土地利用検討事業	経営企画課	新規	R5	100
			期間:R5	R6	
	概要	令和6年2月29日に営業終了すると表明している新所沢パルコの土地利用の検討に当たり、市として新所沢地区の活性化につながる取組とするため、事業者と調整を図るものである。		R7	
				R8	

### 事業目標

6 2 1	事業地区を含む周辺の居住人口(御幸町・東町・日吉町・東住吉)	市街地整備課・ 所沢駅西口区画整理事務所																								
	<table border="1"> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>R元</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4</td> <td>R5</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td>6,594</td> <td>目標値</td> <td>6,722</td> <td>7,437</td> <td>7,793</td> <td>7,795</td> <td>7,797</td> <td>7,800</td> </tr> <tr> <td>単位:人</td> <td>実績値</td> <td>6,789</td> <td>7,207</td> <td>7,907</td> <td>未確定</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6	6,594	目標値	6,722	7,437	7,793	7,795	7,797	7,800	単位:人	実績値	6,789	7,207	7,907	未確定			
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6																			
6,594	目標値	6,722	7,437	7,793	7,795	7,797	7,800																			
単位:人	実績値	6,789	7,207	7,907	未確定																					
<p>所沢駅西口まちづくり事業及び日東地区まちづくり事業における周辺地域(御幸町・東町・日吉町・東住吉)に居住する人口を示す指標です。 現 状:平成29年度における当該地域の人口です。 目 標:令和6年度までに7,800人をめざすものです。</p>																										



6 2 2	土地区画整理事業による防災性能の向上を進める面積	都市計画課																								
	<table border="1"> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>R元</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4</td> <td>R5</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td>169.1</td> <td>目標値</td> <td>190</td> <td>210</td> <td>230</td> <td>250</td> <td>270</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>単位:Ha</td> <td>実績値</td> <td>220.9</td> <td>220.9</td> <td>220.9</td> <td>220.9</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6	169.1	目標値	190	210	230	250	270	290	単位:Ha	実績値	220.9	220.9	220.9	220.9			
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6																			
169.1	目標値	190	210	230	250	270	290																			
単位:Ha	実績値	220.9	220.9	220.9	220.9																					
<p>安心・安全に生活できる街づくりをめざして進める土地区画整理事業等の実施により、指定する防火地域、準防火地域の面積を示す指標です。 現 状:平成29年度の指定面積を示しています。 目 標:令和6年度までに290Haをめざすものです。</p>																										



6 2 3	地区計画・建築協定等の策定地区数	都市計画課・建築指導課																								
	<table border="1"> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>R元</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4</td> <td>R5</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td>37</td> <td>目標値</td> <td>39</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>42</td> <td>44</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>単位:地区</td> <td>実績値</td> <td>39</td> <td>39</td> <td>38</td> <td>38</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6	37	目標値	39	40	40	42	44	44	単位:地区	実績値	39	39	38	38			
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6																			
37	目標値	39	40	40	42	44	44																			
単位:地区	実績値	39	39	38	38																					
<p>市街地整備の取り組み状況を示す指標です。 現 状:平成29年度の地区計画・建築協定等の地区数です。 目 標:令和6年度までに44地区をめざすものです。</p>																										



「所沢市PR空撮動画」より

### 第3節 道路

#### 評価指標

充実した道路環境を要望する人の割合		建設総務課・道路建設課・ 計画道路整備課・道路維持課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	56.2	目標値	現状値未滿					
単位:%		実績値	20.7	23.7	29.6	26.6		

道路環境整備の施策に対する市民要望度を測る指標です。  
 現 状:平成29年度の市民意識調査において、今後力を入れてほしい施策として、「道路」に関する項目  
 を選択した人の割合です。  
 目 標:毎年度、現状値未滿をめざすものです。

#### 6-3-1 道路整備の推進

(千円)

優先度	事業名	担当課	指標	既存	R5		
					金額	内容	
最優先	北野下富線道路築造事業	計画道路整備課	期間:H6~	指標	既存	R5	601,416
						R6	260,363
						R7	260,000
						R8	375,000
優先	松葉道北岩岡線道路築造事業	計画道路整備課	期間:H16~R5	指標	既存	R5	74,800
						R6	
						R7	
						R8	
重要	道水路座標管理図面作成事業	建設総務課		既存	R5	3,187	
	道水路境界確定事業	建設総務課		既存	R5	3,079	
	所沢駅ふれあい通り線道路築造事業	計画道路整備課	指標	既存	R5	13,830	

#### 6-3-2 幹線道路の建設推進

(千円)

重要	(県)飯能所沢線道路建設促進事業	計画道路整備課	指標	既存	R5	10,000
----	------------------	---------	----	----	----	--------

#### 6-3-3 生活道路の整備推進

(千円)

優先度	事業名	担当課	指標	既存	R5	
					金額	内容
最優先	県道所沢青梅線狭山湖入口交差点改良事業	道路建設課	期間:R5~R10	新規	R5	124,438
					R6	244,119
					R7	147,326
					R8	50,000
	道路の環境配慮推進事業	道路建設課	期間:R5	新規	R5	300
					R6	
					R7	
					R8	
市道4-1386号線(上藤沢・林・宮寺間新設道路3工区)築造事業	道路建設課	期間:R2~R7	指標	既存	R5	47,733
					R6	100,000
					R7	100,000
					R8	
重要	道路改良事業	道路建設課	指標	既存	R5	308,650
	COOL JAPAN FOREST周辺道路整備事業	道路建設課		既存	R5	40,000
	道路舗装事業	道路建設課		既存	R5	5,500

### 6-3-4 歩行者・自転車環境の整備推進

(千円)

重要	自転車レーン整備事業	道路維持課	指標	既存	R5	0
----	------------	-------	----	----	----	---

### 6-3-5 道路環境の維持

(千円)

優先	概要	歩きたくなる街路樹づくり事業	道路維持課		既存	R5	55,000
				期間: R3~		R6	99,000
		「思わず歩きたくなるステキなマチ」の実現に向けて、街並みと調和し、樹形を整え、木陰を創出するなど、街路樹をより充実させ、歩きやすい歩道を整備するものである。令和5年度も引き続き、市道5-1016号線(さくら通り)の道路改良工事を実施するものである。			R7	114,000	
						R8	80,000
	概要	街路樹管理事業	道路維持課		既存	R5	200,000
				期間: S49~		R6	300,550
		都市景観の形成や防災、環境保全などの機能を持つ街路樹を健全に保つため、定期的に剪定、除草を行うほか、必要に応じて樹木診断を実施し、適切な街路樹の管理を行う。令和5年度も街路樹の樹冠拡大剪定を行い、緑陰の確保に努めていくものである。			R7	260,561	
						R8	220,572
	概要	橋りょう長寿命化修繕事業	道路維持課	指標	既存	R5	141,562
				期間: H26~		R6	117,500
全ての市管理橋りょうについて、計画的な点検、診断、修繕、記録のサイクルを構築するとともに、維持管理費の縮減及び財政負担平準化を図る。令和5年度は、319号橋修繕のほか2巡目となる法定定期点検・診断業務を実施するものである。				R7	170,000		
					R8	167,500	
重要	道路照明灯維持管理事業	建設総務課		既存	R5	162,760	
	防犯灯維持管理・補助事業	建設総務課		既存	R5	44,577	
	道路施設維持管理事業	道路維持課		既存	R5	700,109	

#### 事業目標

6 3 1 都市計画道路の整備状況		計画道路整備課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	70.5						72
単位: %	実績値	71.2	72.2	72.3	72.3		

都市計画道路の整備状況を示す指標です。  
 現 状:平成29年度の市内39路線総延長88,540mの道路に対しての進捗率です。  
 目 標:令和6年度までに72%をめざすものです。

6 3 2 幹線道路(バイパス)の整備状況			計画道路整備課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	0	→					1,679
単位:m	実績値	433	433	433	433		

所沢市と東京都を結ぶ県道(バイパス)の整備状況を示す指標です。  
 現 状:平成29年度の整備延長を示しています。  
 目 標:令和6年度までに1,679m延長をめざすものです。



6 3 3 生活道路拡幅整備延長			道路建設課				
-		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	-	→					4,000
単位:m	実績値	723	1,131	2,027	未確定		

道路整備の取り組み状況を示す指標です。  
 現 状:令和元年度からの整備済み道路延長を示しているため、現状値は空欄です。  
 目 標:令和6年度までに4,000mの延長をめざすものです。



6 3 4 自転車レーンの整備延長			道路維持課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	770	3,337	5,907	7,494	9,334	10,474	12,294
単位:m	実績値	3,697	5,525	5,525	5,525		

自転車レーンの整備状況を示す指標です。  
 現 状:平成29年度における進捗状況を示しています。  
 目 標:令和6年度までに12,294mをめざすものです。



6 3 5 橋りょう長寿命化修繕の箇所数			道路維持課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	2	1	1	1	1	1	1
単位:橋	実績値	1	1	1	1		

橋りょうの長寿命化修繕の箇所数を示す指標です。  
 現 状:平成29年度における修繕箇所を示しています。  
 目 標:令和6年度までに6橋の修繕をめざすものです。



北野下富線(3工区開通)



COOL JAPAN FOREST 周辺道路整備事業  
(市道2-572号線の道路拡幅と歩道設置)




## 第4節 交通政策

### 評価指標

交通について不便と感じる人の割合		都市計画課					
現状値	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
-	-	45	43	41	39	37	35
単位:%	実績値	17.3	18.5	19.2	22.1		

交通政策の施策に対する市民要望度を測る指標です。  
 市民意識調査において、今後力を入れてほしい施策として、「交通政策」に関する項目を選択した人の割合です。  
 現 状:令和元年度から新たに設問を設けるため、現状値は空欄です。  
 目 標:毎年度2ポイントの減少をめざすものです。



### 6-4-1 交通政策の推進と公共交通の充実

(千円)

最優先	ところバスEV導入事業	都市計画課	新規	R5	58,000
	概要	ところバスの運行に伴う温室効果ガスを削減するため、電気バスを導入するものである。現在、ところバスは予備車を含め全12台の車両で運行しているが、令和5年度に試験的に追加で電気バスを1台導入するものである。	期間:R5~		R6
重要	地域循環乗合ワゴン(ところワゴン)実証運行事業	都市計画課	既存	R5	68,457
	市内循環バス(ところバス)運行事業	都市計画課	指標 既存	R5	181,177

### 6-4-2 鉄道輸送の利便性向上

### 6-4-3 駅の安全性・利便性の向上


(千円)

最優先	西所沢駅西口改札口開設事業	防犯交通安全課	指標 既存	R5	68,254
	概要	平成17年に改札口開設に関する請願が提出され、市議会で採択されたことなどを受け、令和4年度は、基本計画の作成を鉄道事業者へ依頼したほか、関係機関等との協議を行った。令和5年度は、鉄道事業者と基本協定を締結し、基本設計を行う。	期間:H17~		R6
				R7	未定
				R8	未定

### 事業目標


6 4 1 市内の地域公共交通(バス)年間利用者数		都市計画課					
現状値	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
H29 10,734		10,754	10,764	10,774	10,784	10,794	10,804
単位:千人	実績値	10,292	7,402	8,117	未確定		

市内の地域公共交通(路線バス・ところバス)の充実度を示す指標です。  
 現 状:平成29年度における市内の地域公共交通(バス)年間利用者数を示しています。  
 目 標:毎年度1万人の利用者数増をめざすものです。



6 4 2 市内の鉄道駅の1日あたりの合計乗降客数		都市計画課						
H28		R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	413	目標値	419	421	423	425	427	429
単位:千人	実績値	415	304	334	未確定			

市内の鉄道の充実度を示す指標です。  
 現 状:平成28年度における市内の鉄道駅の1日あたりの合計乗降客数を示しています。  
 目 標:毎年度2千人の乗降者数増をめざすものです。



6 4 3 西所沢駅西口改札口開設事業の進捗度		防犯交通安全課						
-		R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	-	目標値	基本協定	設計	設計	工事	工事・開設	
単位: -	実績値	協議中	協議中	協議中	未確定			

西所沢駅西口改札口の開設に関する取り組み状況を示す指標です。  
 現 状:令和元年度から事業目標値修正のため、現状値は空欄です。  
 目 標:令和5年度までに西所沢駅西口改札口の開設をめざすものです。




とこるバス



三ヶ島地区とこるワゴン（緑色）



柳瀬地区とこるワゴン（黄色）

## 第5節 水道

### 評価指標

水道事業に関する施策の満足度		総務課					
現状値	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
-	-	100	100	100	100	100	100
単位:%	実績値	61.0	64.6	63.3	62.8		

水道事業の施策に対する市民満足度を測る指標です。市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「水道」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。  
 現 状: 令和元年度から新たに設問を設けるため、現状値は空欄です。  
 目 標: 毎年度100%をめざすものです。

### 6-5-1 経営基盤の強化

(千円)

最優先	インボイス制度の開始に伴う料金システム改修事業	窓口サービス課	新規	R5	4,326
			期間: R5	R6	
	概要	消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)が令和5年10月から導入されることに伴い、水道料金及び下水道使用料の納入通知書等をインボイス制度に対応するため、システム改修を行うものである。			
				R7	
優先	クレジットカード決済導入事業	窓口サービス課	新規	R5	13,205
			期間: R5 ~	R6	3,078
	概要	水道料金及び下水道使用料の支払におけるキャッシュレス化により、市民の利便性を向上し、デジタル社会の実現に寄与するため、クレジットカード決済を導入するものである。			
				R7	4,757
優先	自主財源確保促進事業	経営課 窓口サービス課	指標 既存	R5	0
			期間: H29 ~	R6	0
	概要	長期的な社会貢献債等の購入・運用のほか、旧水道庁舎跡地の貸付けによる水道事業資産の有効活用、検針票及び上下水道局広報紙への民間事業者等の広告掲載により、自主財源を確保し、企業経営の健全化に努めるものである。令和5年度収入見込額: 11,217千円。			
				R7	0
			R8	0	

### 6-5-2 水資源の確保と有効利用

(千円)

優先	取水井保全事業	給水管理課	指標 既存	R5	11,330
			期間: H5 ~	R6	12,800
	概要	湯水時や災害時などの水源としても活用できるよう、取水井の清掃及び機能診断を行い、地下水の揚水量を確保するものである。			
				R7	12,600
			R8	12,600	
優先	出前教室実施事業	総務課	既存	R5	30
			期間: H28 ~	R6	30
	概要	水道及び下水道の理解を深めるとともに、水の大切さに気付き、地球の環境保全に対する意識を高めることを目的に、市内小学校に上下水道局職員を派遣し、啓発用パンフレット「所沢の水道と下水道」等を使用して、水道及び下水道の出前教室を行うものである。			
				R7	30
			R8	30	

### 6-5-3 安全な水の安定供給

(千円)

最優先	水道管整備事業	水道建設課	既存	R5	3,176,306
			期間: R3 ~ R12	R6	2,521,800
	概要	「所沢市水道事業経営計画」に基づき、老朽化した水道管(口径400mm以上の大口径管、重要給水施設管路を含む口径400mm未満の小口径管)の耐震化を含めた更新を行うものである。また、区画整理事業等に伴う配水管の布設を必要に応じて実施する。			
				R7	2,531,900
			R8	2,531,900	
最優先	浄水場整備事業(耐震補強工事)	給水管理課	指標 既存	R5	48,654
			期間: H19 ~	R6	152,000
	概要	浄水場の着水井等について耐震診断を順次行い、耐震補強が必要な場合については、耐震補強設計及び耐震補強工事を実施し、災害に強いライフラインを構築するものである。			
				R7	65,200
			R8	32,900	

最優先	<b>浄水場整備事業(西部浄水場更新工事)</b>		給水管理課	指標	既存	R5	39,578	
				期間: R4~R18		R6	17,700	
	概要	アセットマネジメント手法を用いて将来の更新需要を分析し、老朽化した当該施設の耐震性や規模の適正を検討した結果、ダウンサイジングを見据えた西部浄水場の全体の再構築を行い、配水池や管理棟などすべての場内施設を計画的に更新するものである。					R7	532,400
							R8	1,260,100

優先	<b>給水装置リモート検査事業</b>		窓口サービス課		新規	R5	743	
				期間: R5~		R6	259	
	概要	職員が立会いの下で行う給水装置工事検査の一部について、リモート(遠隔)での検査を実施するため、タブレット型端末及びスマートフォンを導入するものである。効率的な工事検査の実施や車両使用の抑制による二酸化炭素の排出削減等の効果が見込まれる。					R7	259
							R8	259
<b>浄水場施設・設備更新事業</b>		給水管理課			既存	R5	149,860	
			期間: H23~			R6	352,360	
概要	アセットマネジメント手法を用いて将来の更新需要を分析し、各浄水場の電気設備やポンプ設備などの水道施設を計画的に更新するものである。					R7	1,809,740	
						R8	563,100	

## 6-5-4 更新需要と財政収支のバランスのとれた計画の実践

### 事業目標

<b>6 5 1 資産の有効活用による収益額</b>		経営課					
		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	-	1,074	1,127	1,183	1,242	1,304	1,369
目標値	-	1,074	1,127	1,183	1,242	1,304	1,369
実績値	-	1,765	1,270	1,726	1,224		

本来業務への影響等を十分に勘案しつつ、事業用地の跡地の売却や貸付など、企業用資産の有効活用を図り、経営の活性化に取り組んでいることを判断する指標です。  
 現 状:平成30年度から事業開始のため、現状値は空欄です。  
 目 標:平成30年度から毎年約5%の増収をめざすものです。

<b>6 5 2 地下水の揚水量</b>		給水管理課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	412	350	350	350	350	350	350
目標値	412	350	350	350	350	350	350
実績値	412	333	428	453	未確定		

年間に汲み上げる地下水の揚水量で、水の安定供給及び地下水の水質を保全するための取り組み状況を示す指標です。  
 現 状:平成29年度に汲み上げた地下水の揚水量です。  
 目 標:毎年度350万m<sup>3</sup>以上の地下水揚水量をめざすものです。

<b>6 5 3 配水池の耐震化率</b>		給水管理課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	71.7	74.5	93.5	95.1	100	100	100
目標値	71.7	74.5	93.5	95.1	100	100	100
実績値	71.7	76.1	87.0	95.1	95.1		

水を安定供給するための配水池耐震対策に対する取り組み状況を示す指標です。  
 現 状:平成29年度までに耐震対策が完了している配水池容量の割合です。  
 目 標:令和4年度中に100%をめざすものです。

<b>6 5 4 経常収支比率</b>		経営課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	110	110	110	110	110	110	110
目標値	110	110	110	110	110	110	110
実績値	110	110	97.4	111.3	未確定		

経常費用に対する経常収益の割合を示すもので、財政の健全化への取り組みの成果を測る指標です。  
 現 状:平成29年度における経営の健全性を示す割合です。  
 目 標:毎年度、平成29年度の実績値110%の継続をめざすものです。

## 第6節 下水道

### 評価指標

下水道事業に関する施策の満足度			総務課					
現状値	目標値		R元	R2	R3	R4	R5	R6
-	-		100	100	100	100	100	100
単位: %	実績値		56.0	57.4	56.1	57.0		

下水道事業の施策に対する市民満足度を測る指標です。市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「下水道」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。  
 現状: 令和元年度から新たに設問を設けるため、現状値は空欄です。  
 目標: 毎年度100%をめざすものです。

### 6-6-1 自主財源の確保

(千円)

優先	概要	事業名	担当課	指標	既存	R5	R6	R7	R8
優先	概要	自主財源確保促進事業	経営課 窓口サービス課 下水道維持課	指標	既存		R5	8,060	
						期間: H30 ~	R6	7,981	
							R7	7,981	
							R8	8,031	
重要		イメージアップ事業(上下水道施設見学)	経営課		既存	R5	171		

### 6-6-2 生活環境の改善と公共用水域の水質保全

(千円)

優先	概要	事業名	担当課	指標	既存	R5	R6	R7	R8
最優先	概要	下水道管渠布設事業	下水道整備課	指標	既存		R5	2,155,723	
						期間: H15 ~ R9	R6	872,051	
							R7	414,933	
							R8	326,718	
重要		受益者負担金賦課徴収事業	下水道維持課		既存	R5	2,342		

### 6-6-3 災害に強い下水道整備の推進

(千円)

優先	概要	事業名	担当課	指標	既存	R5	R6	R7	R8
最優先	概要	雨水貯留施設(雨水調整池)築造事業	下水道整備課	指標	新規		R5	40,000	
						期間: R5 ~ R7	R6	179,000	
							R7	234,000	
							R8		
							R5	268,000	
							R6	430,000	
最優先	概要	下水道地震対策事業	下水道整備課	指標	既存		R5	268,000	
						期間: H21 ~ R9	R6	430,000	
							R7	318,450	
							R8	233,000	
優先	概要	雨水浸透化事業	下水道整備課	指標	既存		R5	81,759	
						期間: H30 ~ R6	R6	74,660	
							R7		
							R8		
重要		下水道維持管理事業	下水道維持課		既存	R5	2,116,397		
		都市下水路維持管理事業	下水道維持課		既存	R5	80,312		

## 6-6-4 下水道施設の計画的な老朽化対策

(千円)

最優先	下水道事業経営計画改定事業	経営課	新規	R5	2,801
			期間: R5 ~ R6	R6	396
	概要 令和6年度に計画の期限を迎える「所沢市下水道事業経営計画」について、国の技術的な助言に基づき、令和7年度から令和16年度の10年間を新たな計画期間として改定を行うものである。			R7	
				R8	
		窓口サービス課 下水道整備課 下水道維持課	既存	R5	221,753
雨天時浸入水対策事業			期間: R3 ~	R6	120,014
			概要 汚水管への雨水の流入を抑制するため、「所沢市雨天時浸入水対策計画」に基づき、発生原因箇所への対策及び施設対策を実施するものである。	R7	137,014
				R8	136,014

優先	下水道ストックマネジメント事業	下水道維持課	指標	既存	R5	328,892
			期間: H23 ~	R6	289,326	
	概要 「所沢市下水道ストックマネジメント実施方針」に基づき、予防保全を中心とした計画的な下水道管渠の維持管理や更生・布設替え等を行い、事業費の平準化を図るとともに、下水道機能を持続的に維持するものである。			R7	728,444	
				R8	728,444	

### 事業目標

6 6 1 有料広告用デザイン入りマンホール蓋の設置箇所数(累計)		下水道維持課						
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	10	目標値	20	30	40	50	60	70
単位: 箇所	実績値		27	61	61	62		

広告媒体としてのデザイン入りマンホール蓋設置の進捗状況を示す指標です。  
 現 状: 平成29年度は、所沢市文化振興事業団との協定によりモデル事業として取り組んだ設置箇所数です。  
 目 標: 毎年度10箇所の増加をめざすものです。

6 6 2 下水道普及率		下水道整備課						
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	93.7	目標値	94.2	94.4	94.5	94.6	94.7	94.8
単位: %	実績値		94.4	94.5	95.1	未確定		

生活環境の改善と公共用水域の水質保全の向上を示す指標です。  
 現 状: 平成29年度の本市の人口に対して公共下水道を使用できる人口の割合です。  
 目 標: 令和6年度までに94.8%をめざすものです。

6 6 3 道路雨水樹の浸透化数(累計)

下水道整備課

	-		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	-	目標値	240	360	480	600	720	840
	単位: 箇所	実績値	240	360	570	780		

雨水を地下に浸透させることにより地球に優しく、さらに、雨水流出抑制を図り、浸水被害の軽減につながる道路雨水樹浸透化の状況を示す指標です。

現 状: 道路雨水樹の浸透化は平成30年度からの新規事業のため、現状値は空欄です。

目 標: 毎年度120箇所の浸透化の増加をめざすものです。



下水道整備課の道路雨水樹の浸透化数(累計)における目標値は令和3年度より、毎年度210箇所に変更した。

6 6 4 下水道管渠の更生・布設替工事延長(累計)

下水道維持課

	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	214	目標値	644	870	1,588	2,308	3,018	3,728
	単位: m	実績値	799	1,181	1,411	3,015		

長寿命化のための更生・布設替工事延長を示す指標です。

現 状: 平成29年度に実施した工事延長を示しています。

目 標: 令和6年度までに3,728mをめざすものです。

既設の下水管内面に新たに管を構築する工法です。




## 第7節 住宅・住環境

### 評価指標

住宅・住環境に関する施策の満足度				都市計画課				
			R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	-	目標値	66	66.5	67	67.5	68	68.5
	単位:%	実績値	42.9	47.5	48.0	44.8		

住宅・住環境の施策に対する市民満足度を測る指標です。  
 市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「住宅・住環境」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。  
 現 状:令和元年度から新たに設問を設けるため、現状値は空欄です。  
 目 標:令和6年度までに68.5%をめざすものです。



### 6-7-1 安心・安全で良好な住宅や住環境整備の推進

(千円)

最優先	こぶし団地における一団地認定基準等検討事業 建築指導課	新規	R5	185
		期間:R5~R9	R6	185
	概要	一団地認定を受けている「こぶし団地」について円滑に建替え等を進めるため、その基準や認定に係る手続きについて検討するものである。	R7	185
			R8	185

重要	我が家の耐震診断・耐震改修補助事業	建築指導課	既存	R5	5,000
----	-------------------	-------	----	----	-------

### 6-7-2 適正な公営住宅の管理・運営

(千円)

重要	市営住宅運営事業	市街地整備課	既存	R5	213,275
----	----------	--------	----	----	---------

### 6-7-3 住生活の安定と質の向上


(千円)

重要	マンション管理適正化支援事業	都市計画課	既存	R5	1,000
----	----------------	-------	----	----	-------

### 事業目標

6 7 1 長期優良住宅・低炭素建築物等計画の認定件数				建築指導課				
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	280	目標値	250	250	250	250	250	250
	単位:件	実績値	256	251	357	未確定		

環境に配慮した住宅施策の成果を測る指標です。  
 現 状:平成29年度の長期優良住宅・低炭素建築物等計画の認定件数を示しています。  
 目 標:毎年度250件以上をめざすものです。





6 7 2 市営住宅の入居戸数

市街地整備課

H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	773	目標値	777	779	781	783	785	787
単位:戸	実績値	722	697	701	未確定			

市営住宅の有効活用に向けた全797戸中の入居戸数を示す指標です。  
 現 状:平成29年度の入居戸数を示しています。  
 目 標:令和6年度までに787戸をめざすものです。



6 7 3 マンション管理無料相談会における相談受付件数

都市計画課

H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	19	目標値	25	28	31	34	38	42
単位:件	実績値	27	18	30	未確定			

マンション管理士による民間マンション居住者等への支援施策の成果を示す指標です。  
 現 状:平成29年度の相談受付件数を示しています。  
 目 標:令和6年度までに42件をめざすものです。



市営住宅（東所沢和田団地）

